



青南だより

平成30年10月号

港区立青南幼稚園
園長 新山 裕之

<自分事として受け止めてもらえたお陰で>

7月の西日本豪雨に続いて、台風21号、北海道胆振東部地震と大きな災害が続いてしまいました。幼稚園公開の際にお知らせしたように、各地で先生たちや保護者の皆さんが、子どもたちのために涙の出るような努力を続けてくれています。そのことをお話ししてから募金活動をしたお陰もあり、多くの支援金が集まりました。お家で貯めた小銭を箱ごと持ってきてくれた方もいました。国公幼の支援金口座に入金させていただきます。本当にありがとうございました。

<ピッタリの靴を履いてみると>

今年は、足育研究推進園として実践や研究を進めています。その一環として、靴の貸与を始めます。先日、その準備としてシンデレラが足にピッタリの靴を履くというイメージを使い、足の測定やフィッティングを楽しく行いました。25日には、昨年に続いて保護者向けの吉村先生の足や靴の講演会も行われました。今回も70人を越える参加者でした。それに続けて、子どもたちも靴の履き方を教わりました。貸与された靴で丁寧に脱ぎ履きする習慣を身に付けていきたいと思えます。

<今年も運動会をしたい！>

5歳児は、昨年の経験もあり、9月の前半に走ったり跳ったりする遊びを楽しみながら、今年も運動会をしたいと言い始めました。その後、5歳児がみんなで跳って遊んでいた4歳児のところに出向き、一緒に運動会をしないかという投げ掛けをしました。そんな提案を受けて、日頃楽しんでいる探検隊や忍者の遊びや動きが運動会の競技になりそうです。3歳児は、いろいろな動物になって遊ぶことを楽しんでいますから、周囲の雰囲気を感じ、大好きなダンスやかけっこなどをすることになりそうです。どうぞお楽しみに。



8日の親子活動での遊びを進化させています



魔法のプリンターで足の形を写してみよう



吉村先生に靴の履き方を教わりました



幼稚園のブドウが採れたよ、きっと甘いよね



広い第2校庭で探検隊のダンスを練習中

青南の 二十四節気

・・・神無月(かなづき)・・・

寒露(8日)・・・空が澄み、柿の実が色付き始めます・・・

霜降(23日)・・・数珠玉が色付いて取り頃になります・・・

彼岸を前に、幼稚園の周辺に赤と白の彼岸花がきれいな花を咲かせました。先日から金木犀が香り始め、秋の訪れを目や鼻を通して感じることができています。園庭のマテバシイのドングリや松ぼっくりもたくさん落ちて、子どもたちが喜んで拾っています。様々なドングリを持ってきてくれる子が多く、青山の自然が豊かであることを実感します。